



研修会「子供と読書」

1 目的

子供の読書活動の推進のためには一人一人の子供に対してその自由な発想と自主性を重んじながら本との出会いのきっかけをつくることが重要であり、そのためには「子供を知ること」「子供の本を知ること」「子供と本を結びつけること」が必要である。子供へのサービスの充実を目的とし、児童サービスに携わる県内図書館等職員のスキルアップを図る。

※ 児童サービス すべての子供に対して図書の貸出し他様々な活動を通し、充実した読書を子供に保障することで子供の成長を助けること。通常は対象をゼロ歳から小学生までとする。

2 対象

公共図書館職員・公民館図書室職員

3 定員 100名

4 日時 平成30年10月29日(月) 午前10時30分から午後3時30分まで

(受付 午前10時～)

5 主催 宮崎県教育委員会

6 共催 宮崎県公共図書館連絡協議会

7 会場 県立図書館2階 研修ホール

8 講師

日本女子大学非常勤講師(元浦安市立図書館司書) 伊藤 明美 氏

9 内容

10:00～10:30 受付

10:30～10:40 開会行事

10:40～11:10 子供読書活動推進関連事例発表

「絵本専門士養成講座を受講して」(綾てるは図書館 木村浩子氏)

11:10～12:00 講義①「児童サービスとは」

<休憩>

13:00～14:40 講義②「自館における児童サービスの実践」

14:40～14:50 休息

14:50～15:25 質疑応答 ※事前に募集

15:30 閉会行事

15:35～16:10 交流会(※任意)